



WASEDA ALUMNI
SINCE 1885

早稲田大学ウリ稲門会

〒105-0001
東京都港区虎ノ門5-1-5
メトロシティ神谷町5階
東京神谷町総合法律事務所内
woori-tohmon@tkm-law.com

発行人：河相淳
編集：編集委員会

第31号 INDEX

P1～3

2018年

納涼会・奨学生証授与式

- 河会長からのご挨拶
- 来賓からのお礼状
- 新奨学生自己紹介

P6

活動報告あれこれ

- 忘年会
- 新年会

P7

第4回在日早慶OB親善ゴルフ大会

P8

就職しました
賛助金のお祝い
編集後記

ウリ稲門会 ニュース

第31号

2019年2月28日発行

2018年 納涼会・奨学生証授与式



あっという間に梅雨が明け、「いつか終わるのか？」と不安にすらなった2018年の記録的な猛暑。長らくの間ひりひりに熱せられた空気も、お彼岸の頃にはようやく落ち着きを取り戻し、「2018年納涼会・奨学生証授与式」が開催された9月29日には、少し冷たい雨すら降っていました。

会場は当会ゆかりの新宿 明月館。河相淳会長の開会挨拶（別掲）で幕を開け、続いて母校からの来賓 学生部の関口八州男学生生活課長からご挨拶をいただきました。そして式次第は奨学生証授与式へと移行。今年の奨学生となったのは1年生3名。それぞれに奨学生証が授与されました。その後、朴淳副会長に乾杯のご発声をいただき、数々の記憶が刻まれているこのお店で、焼肉を食べながらの和やかな宴はスタートします。

奨学金事業立上げに尽力された金君夫顧問、久しぶりに参加して下さった外国籍初の芥川賞作家 李恢成学兄のスピーチ（というか素敵な

放談でした。それも明月館のなせるワザ。）を経て、新奨学生3人が自己紹介。そして、静かに焼肉を食べていたやたら大きいゲスト、李太源氏も自己紹介に立ち上がります。実は彼が最高位 前頭二枚目、元幕内力士の栃の若とわかり宴の温度はさらに上昇します。夜の方が長くなり始めた9月後半の宵は楽しく更けて、またたく間に尹正淳副会長が閉会の挨拶をする時刻となり、その後はおなじみ関口学生課長リードによる校歌斉唱とエール交換、残念ながらお開きとなりました。

今回も、最高齢は80代の大先輩、最年少は在学中の1年生、そこに元関取がゲストで参加していたりするものだから、特筆するほどに「アナキー」。敬愛する先輩方にお目にかかれ、可愛い後輩たちに囲まれ、亡き父親が「李！ガンバレ！」と応援していた元関取に会えて、記憶があやふやになるほどに嬉しい夜でした。決して飲み過ぎたわけではありません。

編集部／朴魯善

2019年度 早稲田大学ウリ稲門会総会開催案内

今年度は2年に一度の総会開催の年になります。これまでの活動を振り返り、今後を展望する大事な会です。もちろん懇親会もこれまで同様、楽しいものとなるでしょう。下記のを要領で開催いたします。近々、往復はがきにて詳細をご案内いたしますので、みなさま、是非ともご参加下さい。

会長 河相淳

記

於：リーガロイヤルホテル東京「サファイア」

日時：2019年4月13日 土曜日

午後5時30分前後開会

参加費・開会時刻等、詳細はあらためて葉書でご案内します。

もちろん在校生は無料です。

2次会はホテル内セラーバーに移動します。



エール交換する関口八州男課長

河会長からのご挨拶

ヨロブン、アンニョンハセヨ。
皆さん、お元気ですか？会長の河相淳です。
(前略)

本日、新たに3名の奨学生が誕生しました。大いに歓迎したいと思います。

この奨学基金は、大企業や財閥からの資金に依存したものでなく、一般会員から拠出された募金で成り立っています。当初、1000万円の目標に対し、1306万円の募金が集まり、昨年は、琴栄吉顧問から、今年は梁直基顧問から大口の追加募金があり、現在、募金の累積は2260万円となりました。今年で4年目となりますが、累積21名の在日学生に奨学金が支給され、来年度以降もさらに35名程に奨学金を支給する準備ができました。

この奨学事業は亡き安王錫会長が10年前に提唱されました。当時は大きな困難がありましたが、そのご遺志を次いで、実現に尽力された金君夫前会長と、お一人お一人お名前を出すことはできませんが、ご協力を惜しかなかった多数の会員の皆様、また、この奨学事業の発足、運営に大きなご指導、ご協力を賜っている母校早稲田大学関係者の皆様に、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

当会は、長い歴史を持ち、基本的に、早稲田で学びコリアをルーツとする方であれば、誰でも参加することができます。風通しのいい会にしたいと思っております。国籍や出生地は問いません。また、当会は、思想、政治信条、宗教の違いを超えた純然たる親睦会です。昨今の祖国を取り巻く流れをみますと、こうした地道な集まりが如何に大切なものであるかがわかります。

本日は新奨学生に対する奨学生証の授与式があり、その後は懇親会となります。この明月館はつい最近まで、亡き、沈廣燮顧問のご厚意により当会の事務所が置かれていた場所です。我われにとっては、特に年配者にとっては、心のふるさとであります。会員同士、旧交を温め、また、様々な出会いを大切に、未来に向けた新たな出発点として頂きたいと思っております。

皆さんの将来は希望に満ち溢れています。
新奨学生の皆さん、改めておめでとうございます。



◀ スピーチする
李恢成学兄

▶ さすがに大きい李太源氏
気をつけて膝を少し
曲げてくれます。



来賓からのお礼状

2018年10月吉日

早稲田大学校友会 ウリ稲門会
会長 河 相 淳 様

早稲田大学学生部 学生生活課長
関口 八州男

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、母校ならびに校友会のためにお力添えを賜わり、深く感謝いたしております。

このたびのウリ稲門会納涼会兼奨学生証授与式の際に、ひとかたならぬご歓迎にあずかり、衷心より厚く御礼申し上げます。また、結構なお土産まで頂戴いたしまして、恐縮に存じます。年々、賞稲門会に若い力が入り、着実に稲門会が活性化していることを実感しており、大変嬉しく感じております。

今後も本学は、世界の教育、世界の研究をリードする“Waseda”を作り上げるため、Best Education, Best Research, さらにBest Communityを旨として、世界スタンダードにおいてあらゆる分野で“the Best”の実現に向けて、ますますの努力を続けてまいります。

共に大学を育てるという視点から、精神的あるいは物質的な幅広いご支援、ご助力をいただければと存じます。

校友会では、校友会奨学金をはじめとする母校・在学生支援費は約2億6千万円にのぼり、より一層の支援に取り組んでいます。また、ご利用金額の0.5%が在学生の奨学金として大学へ還元される「早稲田カード」の奨学資金累計は19億円を超えました。加えて、「早稲田カード」は一般カード本人年会費が無料となっております。貴会におかれましても、会員皆様方の校友会費納入促進や「早稲田カード」の入会促進にご協力をいただければ幸いに存じます。

末筆ながら、貴会のますますのご発展と貴台のご健勝を心より祈念し、御礼の挨拶を申し上げます。

敬 具

早稲田大学 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-104

新奨学生のみなさん
おめでとうございます

新奨学生 自己紹介

国際教養学部1年 金梨央

お世話になっております。国際教養学部、今年の春から二年生の金梨央です。本年度の奨学生として採用いただき誠にありがとうございます。

私は在日4世で、東京で生まれ育ちました。母方は済州島、父方は慶尚北道義城郡出身です。平昌冬季五輪で活躍した韓国のカーリング女子のチームが同じ慶尚北道義城郡出身ということで、そのときは盛り上がり応援しました。家庭では日本語を使っています。小学校卒業まで通っていたインターナショナルスクールでは、様々なバックグラウンドを持つ生徒や先生に囲まれ、英語で授業が行われました。普通の学校生活の上に、毎年行われていたハロウィンフェスティバルや民族衣装を着て登校する日、ヒンドゥー教の寺院への遠足等の体験は今でも色濃く記憶に残っています。このような環境で子ども時代を過ごしたことで、人間の多様性を自然と受け入れる素地になり、英語は自然と第二の母語として身につきました。

国際教養学部ではリベラルアーツの理念に基づき、一年次には様々な学術分野から科目を自由に選択し、幅広い教養を身につけ、学年が上がるにつれて専攻を狭めていきます。私は、国際関係学を深く学びたいと思っています。また、語学が好きなので、第二外国語を多めに履修してきました。

今年の秋から来年の春まで、カナダのトロント大学へ交換留学に行き参ります。向こうでは、関心はあっても現在の所属学部では深く学ぶ機会がない人類学と考古学を主に学びたいです。その他にも、現在履修しているフランス語をさらに極めることが出来るよう、フランス語圏の文化に関する授業も受けたいです。また、留学のテーマの一つとして、多文化共生の理解、そして地域社会との交流を掲げています。ですので、勉学の他にもボランティア活動等を通して、これを実現させようと考えています。学部での勉強や留学を通して得られる経験を、ウリ稲門会の活動にも生かしていきたいと思っています。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



河相淳会長と新奨学生（左が金梨央さん、左から2番目が尹準熙さん、右が許伸さん）

商学部1年 許伸

皆さん初めまして。ウリ稲門会の新たな奨学生として選ばれました。早稲田大学商学部一年の許伸(ホウ シン)と申します。この度は、ウリ稲門会のような伝統ある稲門会の奨学生に選ばれたことを大変うれしく思っております。大変恐縮ながら自己紹介をさせていただきます。

私は在日三世として福岡県で生まれました。小学校は福岡朝鮮学校に通い、中学校から福岡にある東福岡高校の附属中学に入学し、高校は東福岡高校を卒業しました。小学校1年生のころからサッカーを始めて高校まで続けていたのですが(編集部注:東福岡高校は全国高校サッカー選手権の常連、サッカーの強豪校です)、けがをしてしまい引退、それと共に早稲田大学を目指し勉学に励みました。そして去年の春に晴れて早稲田大学に入学をいたしました。

在学中の目標としては自分のやるべきこと、そしてやりたいことを見つけ、それに全力でチャレンジすることです。大学での四年間というのは長いようで短くあっという間であり、何も成し遂げることなくただ時間だけが過ぎて行ってしまう人が多いと聞きます。そうならないように、大きな決断でも恐れずに行っていきたいと思えます。自分の将来を自分で選択できるように頑張っていきたいと思えます。

自分のやりたいことをしてお金を稼ぐことは大変難しいことだと

思っています。だからこそやりがいがあるし、お金は後からついてくるものだと思います。なので、まず自分が楽しめる事、わくわくする事を探したいと思っています。そのためにも皆様から頂いた支援をフルに活用していこうと思えます。そしていつも感謝を忘れない誠実な人でありたいと思っています。

今回は長々と私の自己紹介を読んでいただきありがとうございました。もう一度皆様から頂いた支援に対し、お礼を申し上げます。誠にありがとうございます。皆様からの支援を忘れずにこれからも頑張っていきます。

教育学部1年 尹準熙

立春とは名ばかりの寒さですが、家の近くの公園では梅の花のつぼみが芽吹いており、心なしか春の訪れを感じます。街中は受験シーズンとのことで多くの学生たちがお守りを握りしめている姿を多く見かけます。彼らの健闘を祈りつつも、思わず1年前の受験期が懐かしくなってしまいます。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年度の新奨学生である教育学部の尹準熙です。この度は奨学金を授与していただき、誠に光栄に思っております。奨学生として9月に授与式に参加したときは1年生だったのですが、時がたつのは早く、もう2年生です。ウリ稲門会の奨学生として、そして早稲田大学の学生として、今年1年は意味のある年でした。

私は、父親の仕事の関係で移住してきたニューカマー、1.5世の在日韓国人です。小学校までは地元にある区立の小学校に進学しましたが、「韓国という国について学んで、いずれは韓国の大学に進学してほしい」という両親の思いから、中学からは東京韓国学校に進学しました。TKSでは、私のようなニューカマーや在日韓国人、日韓ハーフ、

韓国からきた友人、日本語ができない日本人など多くのアイデンティティを持つ友人たちが存在しました。そういった友人と切磋琢磨しながら、「教育」という観点に関心を持つようになりました。

「在日コリアン」である子どもたちは、思春期と共にアイデンティティが混乱する時期を迎えます。私は何人なのか、私は誰なのかという自分自身の正体性について深く考えます。そういった成長過程の中で、少しは気楽に悩んでほしい、相談に乗りたいと私は思っています。在日コリアンというアイデンティティを探しだした私だからこそ、彼らの話を親身に聞くことができるのではないかと思います。

そういった目標と共に、大学で勉強しました。サークル活動や学生団体活動、勉学的な面だけでなく、これからの人生でキーパーソンになるであろう友人との出会いもありました。この1年、私は大きく成長したのではないかと思います。これもウリ稲門会の皆様がいたからこそだと思います。この度は奨学金を授与していただき、誠にありがとうございました。今後も、ウリ稲門会の奨学生として推進していきたいと思っております。



早稲田大学

第17代総長

田中愛治

新奨学生の皆さん、おめでとうございます
ウリ稲門会の今後の発展を期待しています。

〒162-8644 東京都新宿区戸塚町1-104 TEL: 03-3203-4141 (大代表)



早稲田大学韓国校友会

WASEDA UNIV. KOREA ALUMNI ASSN.

名誉会長 李 賢儀

#1710 Union Center 310 Gangnamdaero, Gangnam-gu, Seoul, Korea 06253
TEL: 82-2-567-5325 / FAX: 82-2-567-5320
E-mail: wasedakr1947@naver.com



早稲田大学韓国校友会

WASEDA UNIV. KOREA ALUMNI ASSN.

会長 尹 泳老

#1710 Union Center 310 Gangnamdaero, Gangnam-gu, Seoul, Korea 06253
TEL: 82-2-567-5325 / FAX: 82-2-567-5320
E-mail: wasedakr1947@naver.com

【関西支部長】



株式会社ミツマル

相談役 康村 利定
代表取締役 康村 久雄

本社 〒544-0032 大阪市生野区中川西2丁目14番19号
TEL: 06-6715-2167 (代表) / FAX: 06-6715-2169
IP.TEL: 050-3531-1229 (OCN)

【中部支部長】

車 剛一

〒462-0802 名古屋市北区上飯田北町1-68
TEL: 052-911-9131

『民族日報』の使命
趙鏞寿氏の民族愛に学ぼう

趙鏞寿氏の足跡

1930年4月、慶南晋州生まれ。
渡日後、明治大学編入学・中退。
韓学同、民団などで活動後、1960年帰国。
1961年2月、『民族日報』創刊。
同年12月、朴正熙最高会議議長の指令で処刑。
2008年1月、ソウル中央地方法院で無罪判決。

『民族日報』

4・19革命で噴出した
民主化を推進
◆民族の進路を示す
◆不正腐敗を告発
◆労働大衆の権益擁護
◆祖国統一の推進

社団法人民族日報記念事業会日本会長

株式会社 銀座不動産 代表

李春雄 (中村春雄)

携帯: 090-8114-1377
mail: leecheon3@gmail.com

雑誌やテレビでも多数活躍する
河野有梧が作るフルオーダーの注文住宅を
納得の価格でお届けするプロジェクト!

▼こちらをご覧ください!
<http://m3house.jp>
M3ハウス

河野有梧 PROFILE

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 受賞歴 ●日本建築美術工芸協会 (asca) ●第5回芦屋産産賞特別賞受賞 ●GOOD DESIGN AWARD ●GOOD DESIGN AWARD ●GOOD DESIGN AWARD ●GOOD DESIGN AWARD ●日本建築学会 優秀賞 受賞 ●環境・設備デザイン賞 優秀賞 その他多数 | <ul style="list-style-type: none"> 経歴 主な作品掲載誌等 ●現代建築の探り (KOYAMA-T-HOUSE) ●新しい住まいの設計 (TOP HOUSE) ●新建築 (LITA ホテルプロジェクト) ●日経アーキテクチュア ●EN クリエイティブアワード ●和空間 BEST100 (東京版) UNITY ●現代日本の建築家3 (FLAP HOUSE) ●現代建築の探り (FLAP HOUSE) その他多数 |
|---|--|

CENTURY 21 センチュリー21 山一ハウス
フリーダイヤル 0120-65-0021
松戸駅から徒歩3分 営業時間 9:00-18:00 水曜日定休
〒271-0092 千葉県松戸市松戸 1276-1 ファミールスクエア松戸 101

代表取締役 崔 相敦 (山下 敦)

有限会社 青山恒産

金 明煥

日榮物産 株式会社

代表理事 李 起 夏
支店長 이 기 하

東京支店

〒111-0032 東京都台東区浅草1-12-8
大山ビル5F
Tel: 03-3845-8881 Fax: 03-3845-8885
携帯: 090-3907-0298/090-6562-0063

本社

SEOUL 特別市視端草區蠶院洞 20-1
Tel: 02-534-8881
Fax: 02-532-5794
Mobile: 010-7456-8188

宝基商事(株)

代表取締役 梁 直基

〒143-0023 東京都大田区山王 1-36-21
TEL : 03-3775-0010 / FAX : 03-3775-9292

琴 栄吉

〒153-0051 東京都目黒区上目黒 5-11-3
TEL : 03-3710-6248



株式会社 メッセ

代表取締役社長 金 君夫

〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-9 KEC 銀座ビル 8F
TEL : 03-6859-5225 (代表) / FAX : 03-6859-5220

株式会社 パラッツォ東京プラザ

代表取締役 徐 東湖

〒163-6026 東京都新宿区西新宿 6-8-1
住友不動産新宿オークタワー 26 階
TEL : 03-5381-1808 (代表) / FAX : 03-5381-1807

(有) クレ・アート企画

代表取締役 呉 世一

〒121-0816 東京都足立区梅島 1-15-16
TEL : 03-3840-3581 / FAX : 03-3840-9140
携帯 : 090-3217-1350

株式会社 平和商店

代表取締役 尹 正淳 (伊原)

〒151-0066 東京都渋谷区西原 1-49-9
TEL : 03-3466-8764 / 携帯 : 090-8173-7600
MAIL : jsy18693@gmail.com

KECコトブキゴルフ

代表取締役社長 安本 昌煥

寿商事株式会社

〒110-0005 東京都台東区上野 3-21-11
TEL : 03-3831-9123 / FAX : 03-3831-6126
MOBLE : 090-3105-6547
<http://www.kotobukigolf.co.jp>



株式会社 ヒュージョン

代表取締役 梁川 徳次

YANAGAWA TOKUJI

〒146-0082 東京都大田区池上二丁目 14 番 11 号
TEL : 03-3755-0055 (代表) / FAX : 03-3755-2255
E-mail : tokuji@fusion-tokyo.co.jp
<http://www.fusion-tokyo.co.jp>

都 星 学

ブライダルからリフォーム、宝石のことならなんでもどうぞ
宝石貴金属輸入製造卸

ジュエル ピオン

代表 邊 彰三

〒110-0016 東京都台東区台東 4-7-7
御徒町プレーンハイツ永谷 601
TEL : 03-3831-8006 / FAX : 03-3831-6916

東京神谷町綜合法律事務所

弁護士 李 宇海

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-1-5
メトロシティ神谷町 5 階
TEL : 03-3433-7722 / FAX : 03-3433-7733

朴 平 造

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町 4-1-1-203
TEL : 011-582-1160 / FAX : 011-582-1160

新宿明月館で
「拡大幹事会および忘年会」

12月5日、ソウルで開催された韓国校友会2018年定期総会に、河会長・金協一ソウル支部長・李起夏副幹事長で参加するなど、恒例の活動を積み重ねておりますが、ここでは表題のふたつの会について詳しくご報告いたします。

2018年12月12日、納涼会に続いて、当会のホームグラウンド新宿の明月館で拡大幹事会を執り行いました。年末に行うことから、忘年会に重きを置く恒例行事となっているのですが、このところの当会の現状に合わせて、2017年より暗黙の年齢制限が設けられるようになりました。サッカー代表風に言えば、オーバー50。

奨学金制度の導入以来、行事参加者の平均年齢がぐっと下がり、嬉しい限りではあるものの、孫のような世代の後輩達が急激に増えたことで、古参会員にはある種の欲求不満が生じました。「もっとしゃべりたい」。それを解消するために設けられたレギュレーションです。

話は尽きません。思い出話から私たちを取り巻く情勢、近々に読んだ本、それらから思うこと。さすがに、前置きがいらぬ、説明する必要がない、伊達に年月を積み重ねているわけではない、知的水準が高い。来賓として参加されていた李成市先生も「こんな会はない」と感心しておられました。

とかく忙しい年の瀬に、多くの時間を共有してきた方々と大いに語り合う。そして、肩組んで歌う校歌は格別でした。

あれこれ
活動報告

年明けて代々木山水楼で
「幹事会およびプチ新年会」

年が明けて、2018年1月16日、代々木駅前の山水楼で新年初の幹事会を開催しています。幹事会を終えてから（実のところは、ビールを飲みながらすでに始めてますが）、予定通りプチ新年会に移行します。この幹事会には通常と明確に違う点があります。学生の意見を聴くことを目的として、彼らを招待する、のです。

実際、この幹事会で後輩の発案から決定した事柄があります。9月に開催される「納涼会・奨学生証授与式」、その前の7月末に学生主催で「新奨学生歓迎会」を催すことを恒例化する。後輩達は自身の経験をもとに、9月に初めて当会に顔を出す新奨学生について、「実は、他の人たちとあまり話もできないまま、緊張しているだけで当日は終わってしまう」、だから「取り巻く環境を同じくする同年代だけで事前に集まって顔見知りになっておくと、当日も一緒に楽しめて関係も深くなる」と言うのです。ごもつとも。早速、来年度よりサポートすることになりました。頼もしい限りです。

このように、「多世代にわたる同窓会」が文字通り実体化されようとしている今日、幹事団はそれぞれの行事にメリハリをつけながら、敬意と信頼をベースに運営することを心がけております。会員の皆様、今後ともご参加とご協力のほどをお願いいたします。



左上：乾杯の音頭をとる金君夫顧問、右上：朝鮮史の質問に答える李成市学兄

代々木 山水楼で新年会

今年も恒例となりました「第4回在日早慶OB親善ゴルフ大会」が、9月26日筑波カントリークラブにて開催されました。危惧されていた天候も、雨の合間を縫うかの様に絶好のゴルフ日和となりました。早稲田からは8名、慶応からは10名（永野千秋女子プロは賞位の対象外）が集まり、総勢18名、5組のラウンドプレーを楽しみました。

会場となった筑波カントリークラブは、「日経カップ 企業対抗ゴルフ選手権」決勝戦が9月29日に控えていた為か、芝付、グリーンの素晴らしいコンディションに仕上がっていました。コースセッティングもプロのトーナメント並みといった状況でした。

その中、永野千秋プロと同組で回った梁川永昌氏（慶応代表）は、67歳とは思えないほどの完璧なゴルフを披露し、前半は39打で上がり、永野プロを一打下回るスコアでホールアウトしていました。結果として個人ベスプロ優勝（グロス80打、ネット70.4打）を奪っていきましました。慶応代表ではありますが、参加者の多くが若輩者である我々一同も大いに見習うところがあると感じ入った次第です。

早稲田を代表したメンバーの中でベストスコアを記録したのは、康泰鎮学兄でした。アウト45打、イン41打のグロス86打、ネット75.2打で、個人戦3位となりました。ラフに苦しめられたのと、グリーンを読み間違いが多々あったのが悔しかったとは、本人の弁です。

各人のグロス・ネットともに順位では、1位と2位は慶応に奪われたものの、3位から7位までは全て早稲田代表が位置していました。そして、それぞれ上位4名の合計でのスコア差は、たったの2打！早稲田代表全員が、ラウンド中のプレーを思い起こし、「あのパットがはいっ



ていれば…。」、「あのOBが無ければ…。」と「あの」、「あの」と仮定法過去を連発していました。

団体戦で3度の悔しい思いを噛みしめながらの4度目のチャレンジであった私たちですが、慶応側の壁は厚く、説明した通りの強敵を送り込まれるに及び、またしても涙を飲みました。

しかし、過ぎればすべては水に流され、早稲田と慶応のOB達は、久しぶりに顔を合わせることができ、互いに健康であることを確認し合い、次回また一年後にこの会で再会できることを約束していました。

プレー終了後のパーティは、恒例になったJR秋葉原駅の近くにある「GAUGE」というスナック&バーにて催されました。河相淳会長もパーティに参加していただき、失意の底にいる早稲田代表達に励ましの言葉と併せ、優勝杯奪取の宣誓をしていただきました。今回も多くの協賛品を集めることができ、全員がそれぞれ気に行った賞品を手にすることができました。

今回は、この「在日早慶OBゴルフ大会」も節目の五回目となります。これからは、早稲田が5連覇する予定です。その為にも、多くの同窓生を集め、知人友人を集め、久遠の理想をもとめる「陸の王者早稲田」にしたいと祈念しております。

今回も多くの学友達が協力してくれたおかげで、無事終了することができました。この人の輪を今以上に広げていきたいと考えております。

早稲田大学ウリ稲門会 ゴルフ部 安昌煥



就職

しました



こんにちは、早稲田大学国際教養学部卒業生の宋倫です！ここでは少し私の仕事についてお話しさせていただきます。ウリ稲門会ではすでにご存知の方もおられると思いますが、昨年の厳しい就活戦争を終えて、見事、夢であった映画祭ショートショートフィルムフェスティバル&アジアで働けることとなりました。

ショートショートフィルムフェスティバル&アジアとは？

9月卒業である私は2018年10月から、ショートショートフィルムフェスティバル&アジア（ショートショート）という短編映画祭で、プログラミングアシスタントをしています。まず、ショートショートフィルムフェスティバルとは1999年より始まった、短編映画にフォーカスする国際的にも評価の高い日本



有数の映画祭です。毎年夏（6月ごろ）に開催され、今年の1月には20周年を祝してロサンゼルスハリウッドでも開催されました！

プログラミングは映画祭の上映プロ

ラムを編成したり、監督や他映画祭とのコミュニケーションを担当したり、映画祭全体で活動する役割です。

なぜ私はショートショートに？

ウリ稲門会での集まりで毎回一度は「映画」を口にしていただいていたほど映画が好きで、バイリンガルである私は、「映画祭という国際交流に貢献できるのではないかと」思い大学一年から本格的に仕事として目指していました。見たことのない文化、感じたことのない感情が湧き起こり、みなさまが新しい自分に巡り会えるお手伝いをしていきたいと思っています！

是非みなさん、ショートショートフィルムフェスティバル&アジアへお越しください！！

映画祭についてもっと知りたい方は以下のリンク、または「短編映画祭」で検索してみてください！

ショートショート公式ホームページ：

<https://www.shortshorts.org/>

20周年特設ページ：

<https://www.shortshorts.org/20th/index.html>

● 年会費 5000 円と賛助金のお願い

2017年からゆうちょ銀行の払込取扱票による送金手数料は会負担となりました。

また、一般の金融機関ATMからの送金もできます。ATMからの送金時の支店名は「ゼ」から入力してください。

当会の運営はすべて皆さまのボランティア、年会費、賛助金で成り立っております。皆さまのご支援をよろしくお願い致します。

銀行名 ゆうちょ銀行
支店名 019 (ゼロイチキューウ)
預金科目 当座預金
口座番号 0037085
口座名義 ワセダダイガクウリトウモンカイ
(送金名義は会が認識できる名義でお願いします)

編集後記

1月の父4周年忌の日、少しは法事らしくとばかりに墓参りの後、妻と寿司屋に出向き、「生きていたら今年の4月で100歳だったね」などと向かい合っしめじみとあれこれ思い出しておりました。1919年4月、父は慶尚南道の南海島で産声をあげました。

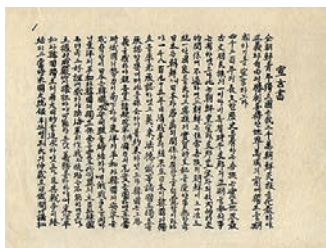
その少し前の1919年2月8日、4年にわたった第一次世界大戦終結に際してウイルソンが講和原則の一つとして提唱した「民族自決主義」に鼓舞された当時の留学生たちは、東京は水道橋、現在の在日韓国YMCAに数百名集まり、満場一致で独立宣言文を採択しました。

3・1独立運動の導火線となり、中国の5・4運動にも影響を与えた「2・8独立宣言」です。私の父と同じ歳ですから本年は100周年です。この歴史的偉業を主導したのが早稲田の先輩であったことを誇らしく思うのと同時に、その系譜の末端に連なっていたいとも思います。

真意や背景はさておいて、当時の米国大統領ウイルソンは世界中の抑圧された人々に勇気を与えました。今日の米国大統領は「壁を作るぞ！素晴らしいやつだ！」と抑圧者であることをあからさまにし、世界中の顔をしかめさせています。さらに、「日本を代表してあなたをノーベル平和賞に推薦しましたから」と揉手でその抑圧者におべんちゃらする愚者がいるというから、驚きのあまりにアゴが外れそうです。「近所」には自分と一緒にあってあんなに威張り散らすのに。それに「代表して」というけど、「トランプにノーベル平和賞を！」と口にしてはいる日本人に一人も会ったこともありません。

「怒り」と「憎悪」にからめとられると、「あっち」のテリトリーに墮ちてしまうので、冷静であろうと努力する日々です。でも、ああ、正気を保つのが困難な日々が続く、もはや修行です。

<編集部/朴魯善>



2・8独立宣言 (一部)

ウリ稲門会ウェブサイト

<http://blog.goo.ne.jp/wasedauritoumonkai>